

地域支援センターあいづ特別支援教育研修会

【日時】:令和6年8月1日(木)午後 1 時 30 分～午後 4 時

(受付:午後 1 時～ 開会式・講演:午後 1 時 30 分～ 閉会式:午後 3 時 40 分～)

【会場】:福島県立会津支援学校

(会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原102番地 TEL:0242-32-2242)

演 題

「自分らしく生きることを支える教育とは

～学校現場で働く当事者からのメッセージ～



講師:NPO 法人東京都自閉症協会 役員 綿貫 愛子 氏

=先生のご紹介=

臨床発達心理士として小学校や特別支援学校の子どもたちの行動を観察し、本人のニーズにあった支援の方法や内容を助言する巡回相談を中心にご活躍されています。大学生のときにアスペルガー症候群、ADHD、LD と判定を受けられたことから、当事者の視点で、発達障がいのある子どもたちの学習や余暇活動を支援したり、「自閉症は本来楽しい!」ということを発信したりと幅広く活動を展開されています。主な著書には「絵でわかるなぜなぜ会話ルールブック」(合同出版)があります。

今回の講演会では、先生ご自身の経験から、自閉症の内的世界や、家族、関わる人たちに知っておいてほしいことを中心にお話ししていただきます。私たちが目の前の子どもたちのためにすべきこと、日々の実践に活かすことができることを発見できる貴重な機会となります。

【対象】幼稚園・保育所・こども園の先生方、小・中学校、高等学校でコーディネーターを担当されている先生方、特別支援学校の先生方、教育関係者の方、ぜひご参加ください!

※本校のスリッパの数に限りがありますので、当日は上履きをご持参ください。

※敷地内駐車場は一方通行となっておりますので車で来校される場合はご注意ください。

※多くの方に講演を聴講していただきたいと考えております。そのため、講演会場には机の設置を控えます。バインダー等をご持参いただくと便利です。また、会場の大きさの都合上、参加申し込みが60名に達した時点で締め切らせていただきます。なお、同一所属機関からのお申し込みは2名までとさせていただきます。

※別紙申込書にご記入の上、7月5日(金)までにFAX、もしくは同内容を記載した電子メールでお申し込みください。

【申し込み先】

福島県立会津支援学校 地域支援センターあいづ
TEL:0242-32-2242 FAX:0242-32-6079
メール:anazawa.reiko@fcs.ed.jp

